

# 古川なおきレポート

横浜市会議員 古川なおきの 政務調査報告

一月刊 2009年11月5日(第3版)



## 地域コミュニティについて考える

朝夕急に冷え込むようになってきましたが、皆様、お元気にお過ごしのことと思います。

横浜市では来年度の予算編成の時期でもあり、財源が約530億円も足りない緊急事態となっています。横浜市だけではなく、国も企業も本当に厳しい経営環境が続いていますので、さらに事業を見直し、行政の無駄を省く努力が求められます。

行政や企業の経営状況以外にも、世間では経済やお金に関するニュースが多く報道されています。それだけ経済やお金は大切であり、関心の高いことの表れかもしれませんが、お金だけでは人間は幸せになれないのも事実だと思います。利害損得を超えた人間関係をつくって価値観や思いを共有する仲間がいることや、本当の悩みを相談できる親友を持つことはとても大切なことです。

先日小学校や高校の同級生とミニ同窓会がありました。思い出話に花が咲き、恩師や友人たちとあっと言う間に時間が経ってしまいました。学生時代は親に養っていただいたということもありますが、お金がなくても幸せだったように思います。戦前は物がなく貧乏でも人々はお互いに助け合って生活し、それなりに幸せだったと亡くなった祖母からよく聞きました。今は地道に社会のために働いている人よりも、楽して大金を稼ぐことやお金持ちに注目が集まります。足るを知り、経済やお金の豊かさから心の豊かさを求めたいと思います。

さて、行政でも、子ども手当のようにお金を支給する施策が目立っていますが、私は人と人の繋がりを高める施策こそ重要だと思い、先日の議会で次のことを質問しました。

- 1 地域コミュニティの状況認識について
- 2 自治会町内会への加入促進について
- 3 市民文化活動と市民スポーツ活動について
- 4 コミュニティハウスについて
- 5 職員の意識改革について

地域コミュニティの状況は地域でも差がありますが、近所付き合いも少なく、地域の行事の参加者も減り、総じて人と人との関係は希薄化して、地域コミュニティは弱体化していると市民活力推進局長も認識していました。横浜市は一人暮らしの高齢者の方も約10万人となり、人が孤立化しない施策を考えなければならないと思います。

自治会町内会の加入率も減少傾向です。横浜市は政令指定都市の中では高い方ですが（2面参照）、区役所での転入手続きと同時に町内会に加入手続きができるようにすることや、マンション事業者に協力いただき、事前に入居予定者の方に町内会に加入することを条件にさせていただくことな

どが有効な施策だと思います。旭区では不動産の神奈川県宅建協会西部支部さんが町内会加入促進に協力いただいております。入居契約時に町内会の入会を勧めています。個人情報保護することも大切ですが、地域の方と顔見知りになっておいたほうが安心だと思います。防災や防犯の点からも、大地震で避難するような事態になったり、周辺で空き巣やひったくり被害があった場合には、お互いの協力や情報交換が必要になると思います。

市民の皆様にとって、スポーツや文化活動もコミュニティの形成には大切です。趣味を通じて友達になることもありますので、スポーツセンターや市民活動センターなどの施設利用の促進や旭区で遅れているコミュニティハウスの整備などにも積極的に取り組んでいただきたいと要望しました。

質問の最後では、横浜市の全ての職員の方にはもっと地域に出てコミュニティが活性化するようにご協力いただき、人と人が仲良く明るく安心して地域で暮らせるようにしていただきたいと発言しました。職種や勤務の状態に関わらず、町内会の行事でがんばっている方は大勢います。貴重なお休みの土日をボランティアで地域の行事運営に汗を流されている姿には、本当に頭が下がります。市の職員の方には、地域でも積極的に行動して欲しいと願っています。

日本はもともと和の国です。聖徳太子は和をもって尊しとなすと言われました。横浜市は大都市であっても、みんなで仲良く暮らせて、人々の心があたたかい街になるよう、私も微力ながら努力したいと思います。

現在、私たちは経済不況から脱出するために努力をしていますが、戦後の焼け野原の状況と比べれば、高度経済成長を経て車やパソコンや携帯電話などが豊かになりました。しかし、昨今は暗いニュースが溢れ、人が人を信じることができず心が貧しくなっているように思います。経済やお金だけではなく、自然や文化伝統、そして人と人との繋がりの大切さにもっと注目し、市の政策に反映させなければならぬと思います。

今回は個人的な価値観を多く書かせていただきましたが、皆様のご意見をお待ちしております。

横浜市会議員 古川直季

**古川なおき**  
県立希望ヶ丘高校・明治大学 卒業/明治大学公共政策大学院 修了  
横浜銀行勤務後、衆議院議員松沢成文(現在神奈川県知事)秘書  
平成7年4月 横浜市会議員初当選(26才最年少)  
平成19年4月 4期目トップ当選(20,056票)★2期連続市内最高得票  
現在 平成21年 都市経営・行政運営調整委員会 委員長  
同 大都市・行財政制度特別委員会 委員  
自民党横浜市会議員団所属 党市連財務委員長

◆政令指定都市の  
自治会町内会加入率

(平成21年度公表数値)

都市名	加入率 (%)
横浜	⑥78.4
札幌	⑧72.5
仙台	③88.4
新潟	①96.3
さいたま	⑪69.7
千葉	⑨72.4
川崎	⑫68.3
静岡	④88.1
浜松	②96.0
名古屋	未調査
京都	未調査
大阪	⑩71.9
堺	⑬67.0
神戸	未調査
岡山	⑤87.9
広島	⑭66.9
北九州	⑦75.9
福岡	未調査

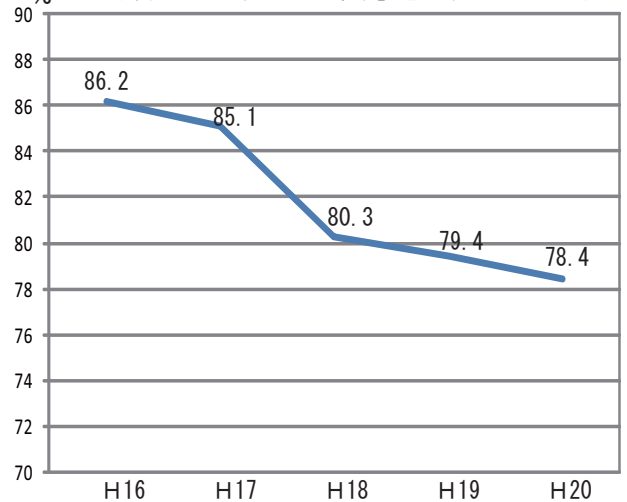
◆区別  
自治会町内会加入率

(平成20年4月1日)

区	加入率 (%)
旭	83.1
鶴見	82.2
神奈川	76.5
西	78.3
中	68.7
南	84.7
港南	80.0
保土ヶ谷	80.4
磯子	79.8
金沢	84.5
港北	72.6
緑	79.0
青葉	76.9
都筑	64.4
戸塚	76.1
栄	83.1
泉	82.2
瀬谷	85.3

◆自治会町内会加入率の推移 (平成20年4月1日)

加入率は平成17年度までは「広報配布世帯数」を、  
% 18年度以降は「実加入世帯数」を基数としています



インフルエンザ警報発令

横浜市では、平成21年第43週(10月19日~10月25日)の集計において、インフルエンザ警報発令基準(1定点あたり患者報告数30人)を超え33.31となりましたので、インフルエンザ警報を発令しました。市民の皆様には、インフルエンザ予防策の徹底と、罹患した場合には適正な医療機関のかかり方を常に心がけていただくようお願いします。

ワクチンの接種については、当面確保できるワクチンの総量が限られており、またその中から一定量が順次供給されることなどから、接種対象者を定め、優先的に実施することとされています。(神奈川県HP抜粋)

<接種対象者・スケジュール>

- ・医療従事者 10月26日~
- ・基礎疾患を有する入院患者 11月5日~  
(1歳~小学校3年生に相当する年齢の小児の接種が最優先)
- ・基礎疾患を有する外来患者 11月16日~
- ・妊婦 11月16日~
- ・その他の方については12月上旬から開始されます。

※基礎疾患を有する方の範囲については、慢性呼吸器疾患や慢性心疾患など国が基準を示しており、優先接種対象者に該当するか否かはこの基準を参考に医師が適切に判断することになります。

<接種回数・費用>

- ・現在のところ2回とされていますが、今後1回に変更される可能性があります。1回目は3,600円、2回目は2,550円です。1回目と異なる医療機関で接種する場合は2回目も3,600円です。

政務調査活動の一環として

「市民の皆様のご意見を」「直接うかがう」



古川なおき  
朝食&ティーミーティング

11月7日(土)「ジョナサン」希望が丘店 朝8~9時半  
(遅刻、早退自由)

★12月はティーミーティングにします!

12月5日(土)「ジョナサン」希望が丘店 午後4~5時半  
(遅刻、早退自由)

会費★ご自分で注文した分を直接お店へお支払いください。

※当日、必ず「古川なおきレポート」をご持参ください。

※特別に席を予約しているわけではありません。

本ミーティングは全体で議論する目的の会ではありませんが、状況により運営いたします。ご提案される内容について詳しくお話しされたい方は、別に日を設定させていただきますので、事務所までご連絡ください。

問合せ：古川なおき政務調査事務所 TEL391-4000

◇平成21年横浜市会第4回定例会日程◇

11/26 (木) 10時	市会運営委員会
11/27 (金) 9時15分	市会運営委員会
10時	本会議
本会議休憩中	常任委員会(議案審査)
常任委員会終了後	市会運営委員会
	本会議
12/3 (木) 9時15分	市会運営委員会
10時	本会議 一般質問
12/4 (金)~9(水)	常任委員会(議案等審査)
12/11(金) 13時15分	市会運営委員会
14時	本会議 議案議決

☆ぜひ傍聴におこしく下さい! ☆



古川なおきブログ 更新中!

古川なおき ブログ 検索 検索してください。

古川なおきの、政治に真っ直ぐな姿勢を  
貫く原点に何があるかを是非ご覧下さい。



携帯からもご覧  
いただけます。

古川なおき政務調査 事務所  
〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL: 045-391-4000 FAX: 045-366-9700  
Mail: naoki@furukawa2002.com  
URL: http://www.furukawa2002.com

